MICRO ACEの新製品
鉄道模型マイクロエース

平成　　年　　月
株式会社　有井製作所

A0125
国鉄モハ20系　特急「こだま」　スピード記録車　8両木箱セット

主な走行都市

製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A0125
JANコード	105283
商品名	国鉄モハ20系　特急「こだま」スピード記録車　8両木箱セット
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	22,000円
発売予定	
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	12
実車	1956年東海道本線の全線電化開業に伴い電車による特急列車が計画され、1958年11月1日特急「こだま」が誕生しました。特急「こだま」は東京-大阪間を日帰り可能なビジネス特急として、20系(後に151系へ改称)24両を新製して、東京-大阪間を6時間50分で結びました。特急「こだま」の人気は高く1959年には12両編成となり、1960年に客車特急「つばめ」・「はと」の電車化により従来の展望車に代わる「パーラーカー」クロ151が登場し、東海道のクイーンの座を確立しました。東海道新幹線開業後は、直流電化区間の特急として幅広い活躍を続けていました。特急「こだま」の栄光は、この形式の成功なくしては語れないわが国の鉄道史に輝く車両のひとつで、独特のボンネットスタイルはその後登場した数多くの車両のデザインに大きな影響を与えました。当セットは、1959年7月31日に東海道本線の島田-藤枝間で行われた高速度試験で、最高速度163km/hの狭軌世界最高速度を樹立したチャンピオンマークを付けた編成を再現し、永久に保存するためのスペシャルセットです。
商品	製品化要望の高かった国鉄特急型電車の始祖であるモハ20系（後の151系）を製品化 登場時の姿を再現 木箱セット限定！先頭車に栄光のチャンピオンマークを印刷済 木箱セット限定！高速度試験車ステッカー付属 特徴的なバックミラーは別パーツで再現（ユーザー取り付けパーツになります） 先頭車上部のライトはカバーなしの姿で151系とは作り分け 先頭部カプラーポケットが平らなタイプ 前面愛称板は固定式のタイプで151系とは作り分け モハ妻板のダクトはなし（初期車） 行先サボ・号車札印刷済 モハシ屋根上の電話アンテナは別パーツでリアルに再現 ヘッドライト・テールライト点灯(ON←→OFFスイッチ付き)・黒染車輪採用
付属品	高速度試験車ステッカー（前面ヘッドマーク・側面サボ）・バックミラー
パッケージ	木箱
オプション対応	トミックス　室内灯#0751/0781/0785　　トミックス　TNカプラー#0334(先頭部には対応しません)
関連商品	A0120　国鉄モハ20系　特急「こだま」8両セット

編成

1号車	クハ26004	ヘッドライト・テールライト	5号車	サロ25003	
2号車	モハ20004	パンタグラフ・モーター車	6号車	モハシ21003	
3号車	モハシ21004		7号車	モハ20003	パンタグラフ
4号車	サロ25004		8号車	クハ26003	ヘッドライト・テールライト